



## [実行委員長挨拶]

今回は、会場を大沢公民館・サンコー体育館(大沢体育館)に移し開催させていただきました。天気にも恵まれ、ほど良い暖かさの中での催しとなり、参加・来場者約1,000名、参加団体67団体での開催となりました。これもひとえに、参加関係した皆さまのご尽力によるものと思っております。誠にありがとうございました。

今回のボラフェスでは、テーマを『考えよう地域の自立～動きをつなぐに、そして絆に～』と定め、日光市の明るい未来のために、自分たちにはどんな動きができるのか？どんなつながりが作れるのか？ということを考えるボラフェスを目指してきました。この思いは、確実に来場者及び参加関係者の皆さまの心に伝わってきていると実感しています。今後も皆さまと共に地域の中で動き、地域の中でつながりを広めていこうと考えていますので、変わらぬご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、今回は今までより多くの団体・企業様からの協賛やご寄付をいただきました。そして、多くのボランティアスタッフにも支えられました。この場を借りて感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

実行委員長 三上 勸

## [事業報告]

開催日：令和7年10月12日(日) 午前10時30分～午後3時30分

場 所：日光市大沢公民館／サンコー体育館（日光市大沢町 809-1）

来場者：約1,000名

主 催：日光ボランティア・市民活動フェスタ実行委員会

共 催：日光市

後 援：日光市教育委員会

## [寄付金報告]

令和6年能登半島地震の被災者支援のため募金活動を実施し、日本赤十字社に寄付をいたしました。マルシェ企画にご参加いただいた団体・飲食店の皆様、募金箱にご寄付いただいたご来場の皆様、ご協力誠にありがとうございました。

送金先 日本赤十字社

募金額 68,248 円

【内訳】

マルシェ売上10% 63,752円

募金箱 4,496円

## [当日の様子]

### ～ 活動展示と発表（会議室・学習室エリア）～

掲示物には装飾や色彩で目立つよう工夫がされていて、ポスター・活動の様子の掲示、パンフレットの配布など様々でした。担当者の丁寧な説明も印象的で、発表のステージが近いため来場者も自然と足を止め、人流が途切れることなくにぎわっていました。



### ～ 活動発表（中庭エリア）～

手話歌ややさこい、アコースティックバンド演奏やマジックショー、ご当地ヒーローショーが行われました。様々な団体様、子どもからお年寄りまで幅広い世代の方にステージパフォーマンスを楽しんで頂きました。



## [当日の様子]

### ～ マルシェ ～

今年は駐車場を中学校・小学校にしたことで、マルシェブースは安心・安全な会場になりました。音楽フェスブースとの隣接も雰囲気づくりとしてとても良く、何よりも会場のお客様の笑顔が見られるとても素晴らしいマルシェになりました。



### ～ 音楽フェス ～

ロックからジャズ、フォーク、さらには和太鼓や吹奏楽まで、ジャンルの垣根を超えた多彩な音楽をお届けしました。演奏やダンスで参加した9団体がそれぞれの個性を発揮し、会場は終始あたたかい熱気に包まれました。ボラフェス全体を盛り上げるだけでなく、「音楽って素晴らしい」という想いを会場の皆様と共有できた1日となりました。



## [当日の様子]

### ～ 活動展示と体験（体育館エリア）～

体育館では、各団体の工作や体験ができて来場者の皆様の楽しそうな様子が見られました。また、エアートランポリンで身体を動かしたり、ニュースポーツ・ボッチャや卓球など、みんなの笑顔はじける、老若男女楽しめるブースになりました。

屋外では炊き出し体験も行われました。



### ～ はたらく車 ～

はしご車、パトロールカー、自衛隊車両、福祉車両、マルチタスク車両などの展示のほか、煙通路体験、自衛隊ブースでは制服体験などが行われ、子どもたちをはじめとして盛況な楽しいひとときとなりました。



## [当日の様子]

### ～ 日光の木 ～

今年の日光の木では「どんな新しいことを始めましたか？」という問いかけをさせていただきました。小さなお子さまから、学生や大人の方まで多くの方に回答をいただき、中には可愛い似顔絵を描いてくれた子どもたちも！来場者同士が互いに交流する場にもなりました。皆様、ご協力ありがとうございました！



### ～ スタンプラリー ～

ボラフェス名物のスタンプラリー！大当たり・当たりと、はずれなしのいろいろな景品を用意し、大賑わいの一日となりました。景品を寄付していただいた皆様、ありがとうございました。大当たり景品として喜んでいただきました。



### ～ 閉会式・抽選会 ～



### ～ 市制施行 20 周年を記念して ～



ボラフェスのこれまでの歩みと  
20年前の参加団体を紹介しました

## ボランティアフェスタを振り返って ～ボランティアフェスタは、今後どのような方向に向かうのか？～

昨年この場で、私は「今後は“協働からの発展”を目指してボラフェスを進めていき、その熱意を市民の皆さんに広げていきたい」という趣旨の文章を記しました。そして今年は、サブテーマを「動きをつなぐに、そして絆に」と定め、ボラフェスの数ヶ月前から何人かの実行委員と地域のイベントに顔を出して微力ながらお手伝いをさせて貰ったり、主催者や参加者と積極的に交流を図ったりしてきました。このような地道な活動の甲斐もあって、当日は多くの来場者を集って貰えましたし、何より参加団体も含めて集まった人たちが皆、生き生きとした表情をしてボラフェスを楽しんでくれているように見えました。本当に有り難かったです。

また、昨年に引き続き行った『日光の木』では、“みなさんは、どんな新しいことを始めましたか？”という問い掛けをさせて貰いましたが、その結果、回答総数148で、その内31(約21%)の方が、「ゴミ拾いを始めた」とか「ボランティアを始めました」などと、具体的な動きを回答してくれました。この結果を多いと判断するか少ないと判断するかはもっと深い分析が必要ですが、私は、来場者や参加団体の皆さんの生き生きとした表情、全体会議での出席者の真剣な眼差しを加味して判断するならば、確実に我々実行委員の思いや熱意が来場者や参加団体の皆さんの“心”に届き、それが少しずつ目に見える“形”になってきていると考えます。

ボラフェスは誰のためにやっているのか？あるいは何のためにやっているのか？そんな問いが時折私の心に浮かびます。当初ボラフェスは、市内の市民活動団体やNPO法人の皆さんの活動を広く市民の方々に知ってもらうために始まったと認識しています。そして私の根本にある思いでは、そんな当初の思いを大切にしつつ、これからは行政も加わり、市民活動団体やNPO法人、さらには一般企業や市民一人ひとりが地域のために何ができるのか、どうあるべきなのか、そんなことを頭の片隅で考えながら連携して進んでいくのが理想なのでは、と思っています。

したがいまして、今後は、市民と行政が協働して新しい日光市の在り方を考える新しいイベントに生まれ変わっていくことを期待しています。そして、『日光の木』で具体的な動きを回答して下さった皆さんの思いが一つひとつ繋がり、連携を生み、絆を形成し、それが日光市全体に広がっていくことを願っています。

最後になりますが、私は今回をもちまして、3年間務めた実行委員長を退任させていただきます。皆さまからいただいたご協力・ご支援、本当にありがとうございました。感謝申し上げます。今後は一市民として、皆さまと共に日光市の発展のために尽力して参ります。また、今後ともボランティアフェスタへのより一層のご理解とご協力をお願いしたいと思います。

実行委員長 三上 勸

## [参加団体紹介]

団体名	
公益財団法人栃木県臓器移植推進協会	令和のカサブランカ
ニッコウイワナに学ぶ会	傾聴ボランティア“ありのまま”日光グループ
社会福祉法人夢の森福祉会	特定非営利活動法人友歩
よさこい今市	日光市民活動支援センター
日光 SGG クラブ	パトラン日光グループ
日光市読書ボランティア連絡会	E-ゴチ会
にこにこ健康生活普及会	一般社団法人日光市観光協会
株式会社sanit（サニット）	TVIGA(とちぎボランティア通訳ガイド協会)
Felice&Co.（フェリーチェアンドコー）	明治安田 今市営業所
公益社団法人栃木県宅地建物取引業協会 県央支部	特定非営利活動法人毎日クリスマス
シルバー大学校 OB 会 日光支部	日光コミュニティケア研究会
日光市災害ボランティアセンター運営連絡会	特定非営利活動法人SCおおさわ
特定非営利活動法人サポートつくし	栃木県社会福祉法人による
東武鉄道株式会社 日光・鬼怒川エリア営業推進部	「地域における公益的な取組」推進協議会
大嶋ピアノサークル	～食べて・遊んで・学んで育つ～日光子ども応援隊
Smile Sign（スマイルサイン）	日光市レクリエーション協会
日光尊徳きらり	栃木県家庭教育オピニオンリーダー 今市支部
日光大沢青年団	第一生命保険株式会社 栃木支社
日光語りべの会	国土交通省 日光砂防事務所
日光いなかクラブ（えびちゃんち）	今市消防署
社会福祉法人すかい すかいきぬ川	今市警察署
公益社団法人 栃木県看護協会とちぎ訪問看護ステーションいまいち	自衛隊栃木地方協力本部 演劇サークル 11T（イレブンティー）
特定非営利活動法人もみの木	明神保育園
日光木鶏クラブ	GIRLIE（ガリー）
特定非営利活動法人なんとなくのにな	PRAYING HANDS（プレイングハンズ）
きらら俳句会	オレンジノート
特定非営利活動法人あかね会	日光市立大沢中学校 吹奏楽部
三依を愛してる会	Some sing（サムシング）
音訳ボランティア かわせみ	C-BURN（シーバーン）
就労支援事業所 すかい	うつのみやジュニアジャズオーケストラ
特定非営利活動法人はばたき	手廻し自家焙煎 きまぐれ珈琲
日光市ひきこもり相談センターかがやき	ground gram g
認定特定非営利活動法人ウエーブ	片桐工房
今市少年少女合唱団	

順不同

[協賛・協力・ボランティア紹介]

協賛	東武鉄道株式会社 様、日光コミュニティケア研究会 様
景品提供	太子食品工業株式会社 様、社会福祉法人すかい 様、明治安田 様
	景品のご提供をいただいた団体・個人の皆様

会場	大沢公民館 様、サンコー体育館 様	
駐車場	大沢中学校 様、大沢小学校 様、大沢保育園 様、今市消防団第4分団 様	
シャトル運行	特定非営利活動法人はばたき 様、特定非営利活動法人友歩 様、 特定非営利活動法人あかね会 様、認定特定非営利活動法人ウエーブ 様	
全体企画	音楽フェス	瓦井信夫 様
	中庭	演劇サークル11T 様
	はたらく車	今市消防署 様、今市警察署 様、自衛隊栃木地方協力本部 様 特定非営利活動法人サポートつくし 様、日光市企画総務部 総合政策課 様
	閉会式	今市少年少女合唱団 様
印刷物	株式会社成文社 様	
救護係	松尾 大地 様、公益社団法人栃木県看護協会とちぎ訪問看護ステーションいまいち 様	
日光仮面	一般社団法人日光市観光協会 様	
赤ちゃんの駅	日光市健康福祉部 子ども家庭支援課 様	
備品貸出	落合公民館 様、中央公民館 様、今市文化会館 様、 一般社団法人日光青年会議所 様	
	イベント運営にご協力いただいた団体・個人・ボランティア参加者の皆様	

令和6年能登半島地震 寄付金	マルシェ参加団体の皆様 社会福祉法人夢の森福社会 様、Felice&Co. 様、日光大沢青年団 様、 日光いなかクラブ 様、社会福祉法人すかい・すかいきぬ川 様、 特定非営利活動法人あかね会 様、三依を愛してる会 様、就労支援事業所すかい 様、 今市少年少女合唱団 様、特定非営利活動法人友歩 様、E-ゴチ会 様、 栃木県家庭教育オピニオンリーダー今市支部 様
	マルシェ飲食店の皆様 手廻し自家焙煎きまぐれ珈琲 様、ground gram g 様、片桐工房 様
	募金箱に寄付をいただいた団体・個人の皆様

チラシ・パンフレットデザイン	福田 紗綾 様
----------------	---------

順不同

## [運営メンバー紹介]

### 実行委員メンバー

役職	氏名	所属
実行委員長	三上 勸	認定特定非営利活動法人ウエーブ
副実行委員長	本橋 隆史	特定非営利活動法人あかね会 ロッビア
実行委員	吉成 勇一	認定特定非営利活動法人ウエーブ
実行委員	伏見 伊理子	個人
実行委員	伏見 政哉	個人
実行委員	五反田 真弓	公益財団法人栃木県臓器移植推進協会
実行委員	松尾 由記	特定非営利活動法人毎日クリスマス
実行委員	高橋 正俊	特定非営利活動法人もみの木
実行委員	川上 浩明	個人
実行委員	福田 善和	パトラン日光グループ
実行委員	中島 久男	日光市障がい者自立支援協議会
実行委員	福田 幸子	公益財団法人栃木県臓器移植推進協会
実行委員	清水 利枝	社会福祉法人すかい
実行委員	柴田 陽子	明治安田 今市営業所
実行委員	金子 泰憲	日光大沢青年団
実行委員	加藤 利枝	Felice&Co.
実行委員	大藤 浩輝	演劇サークル11T
顧問	山田 清一	個人

### 日光市役所 / 事務局

役職	氏名	所属
市役所	南 有紗	日光市役所 地域振興課 市民協働推進係
事務局	大嶋 夏枝 手塚 優美	日光市民活動支援センター

## [実行委員会/全体会議]

実行委員会	全 14 回	2025 年 4 月 12 日～12 月 6 日	会場: 日光市民活動支援センター ほか
全体会議/交流会	1 回目	2025 年 8 月 27 日	会場: 日光市大沢公民館/サンコー体育館
	2 回目	2025 年 9 月 24 日	
前日準備	—	2025 年 10 月 11 日	
当日準備/開催	—	2025 年 10 月 12 日	
振り返り会	—	2025 年 12 月 14 日	会場: 日光市民活動支援センター

[会計報告]

収入

区 分	決 算 額	備 考
市補助金	300,000 円	補助金
その他収入	138,291 円	協賛金、能登半島地震募金、預金利息
自己資金	4,996 円	前年度繰越金
計	443,287 円	

支出

区 分	決 算 額	備 考
事業費	173,050 円	
広報費	123,011 円	
事務費	52,620 円	
消耗品費	11,546 円	
その他	68,248 円	能登半島地震募金
予備費	0 円	
計	428,475 円	

※本報告は、12/10 時点での会計状況を示したものです。

年度終了後に最終的な会計報告が行われる際には、会計内容が変更される可能性があります。



---

[作成]

日光ボランティア・市民活動フェスタ実行委員会

---